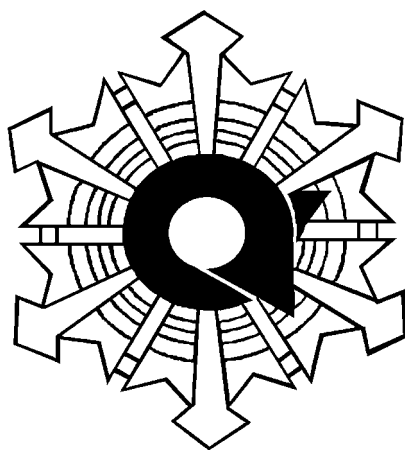


令和5年 綾部市 火災救急救助統計



一人ひとりの幸せをみんなで紡いで
実現できるまち… 綾部

綾部市消防本部

目 次

火災の部	1
1 火災概要及び前年比較	2
2 月別火災発生状況	3
3 時間帯別火災発生状況	3
4 曜日別火災発生状況	3
5 出火原因別火災発生状況	4
6 覚知別火災発生状況	4
7 気象別火災発生状況	4
8 地区別火災発生状況	5
9 消防隊出動状況	5
10 過去10年間の火災発生件数の推移	6
救急の部	7
1 救急事故概要及び前年比較	8
2 月別出動件数	9
3 本署・出張所別救急発生状況	9
4 地区別出動件数	9
5 医療機関別搬送人員	10
6 年齢区分別搬送人員	10
7 疾病分類別傷病程度別搬送人員	10
8 救急隊員による応急処置件数	11
9 ドクターヘリ出動要請前年比較	11
10 ドクターヘリ出動要請件数及び医療機関別搬送状況	11
11 バイスタンダー(患者の近くに居合わせた人) による応急手当件数	12
12 応急手当普及啓発活動の実施状況 令和5年中	12
救助の部	13
1 救助活動の概要と前年比較	14
2 救助出動人員・救助人員	14
3 月別救助出動件数	15
4 発生場所別出動件数	16
通信指令の部	17
1 前年比較受信件数	18
2 覚知別受信件数	18
3 月別受信件数	19
4 119番適正利用について	19

火災の部

火災の概要

令和5年における火災発生件数は10件で、前年と比較して1件増加しました。

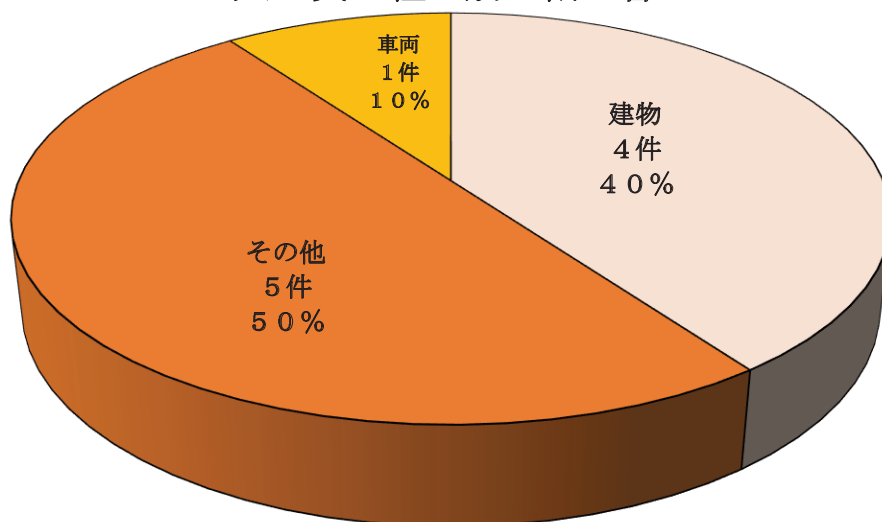
また、36.5日に1件の割合で火災が発生しており、人口1万人あたりの出火件数を表す出火率は3.3件でした。

火災種別ごとの発生件数は、建物火災が4件、その他火災が5件、車両火災が1件でした。

出火原因別では、たき火が3件、枯れ草焼きが2件、虫焼火、ライター、充電機（リチウムイオン）、排気管、不明がそれぞれ1件でした。

火災による損害額の合計は3,520千円で、前年と比較して、6,617千円の減少となりました。

火災種別割合



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和元年 (平成31年)				1	2	1	1	3					8
令和2年		1	2	3		2			1	1		1	11
令和3年		1	1	1					1	1		5	10
令和4年			2	2	1			1		2		1	9
令和5年			2	1		1		2	1	1	1	1	10

1 火災概要及び前年比較

区分		年別及び比較		比較	
		令和5年 (1月～12月)	令和4年 (1月～12月)	増減 (減印 △)	
出火件数	合計	10 件	9 件	1 件	
	建物	4 件	5 件	△ 1 件	
	林野	0 件	0 件	0 件	
	車両	1 件	1 件	0 件	
	その他	5 件	3 件	2 件	
焼損面積	建物床面積	290.0 m ²	560.9 m ²	△ 270.9 m ²	
	建物表面積	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
	林野	0 a	0 a	0 a	
	その他	5,343 m ²	1,631 m ²	3,712 m ²	
焼損棟数	全焼	2 棟	7 棟	△ 5 棟	
	半焼	1 棟	0 棟	1 棟	
	部分焼	0 棟	1 棟	△ 1 棟	
	ぼや	1 棟	0 棟	1 棟	
損害見積額	合計	3,520,000 円	10,137,000 円	△ 6,617,000 円	
	建物	3,379,000 円	9,887,000 円	△ 6,508,000 円	
	林野	0 円	0 円	0 円	
	車両	141,000 円	250,000 円	△ 109,000 円	
	その他	0 円	0 円	0 円	
り災世帯数	全損	0 世帯	2 世帯	△ 2 世帯	
	半損	0 世帯	0 世帯	0 世帯	
	小損	0 世帯	0 世帯	0 世帯	
り 災	人 員	0 人	4 人	△ 4 人	
人的被害	死者	0 人	1 人	△ 1 人	
	傷者	1 人	2 人	△ 1 人	
火災発生間隔 (日/1件)		36.5 日	40.6 日	△ 4.1 日	
1日平均損害額		9,644 円	27,773 円	△ 18,129 円	
1件平均損害額		352,000 円	1,126,333 円	△ 774,333 円	
市民1人あたりの損害額		115 円	328 円	△ 213 円	
出火率 (件÷人口×1万人)		3.3 件	2.9 件	0.4 件	

綾部市推計人口：30,537人(令和5年12月1日現在)

2 月別火災発生状況

種別	火災件数					焼損棟数				り災世帯数			死傷者		焼損状況					
	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	り災者数(人)	死者(人)	傷者(人)	建物(㎡)		林野(a)	車両(台)	その他(㎡)
																床面積	表面積			
1																				
2																				
3	1			1	2		1									250				772
4				1	1															1,650
5																				
6				1	1															184
7																				
8	2				2	2									1	40				663
9	1				1				1											
10			1		1														1	
11				1	1															1874
12				1	1															200
合計	4	0	1	5	10	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	290	0	0	1	5,343

3 時間帯別火災発生状況

(単位：件)

発生時間帯		0:00 ～ 5:59	6:00 ～ 11:59	12:00 ～ 17:59	18:00 ～ 23:59	不明	合計
発生件数			3	5	2		10
内訳	建物火災		1	2	1		4
	林野火災						0
	車両火災		1				1
	その他火災		1	3	1		5

4 曜日別火災発生状況

曜日	発生件数
日曜日	3
月曜日	1
火曜日	0
水曜日	1
木曜日	3
金曜日	0
土曜日	2



タンク1号車(署配備)

5 出火原因別火災発生状況

出火原因	種別	火災件数					焼損状況				
		合計	建物	林野	車両	その他	建物(m ²)		林野 (a)	車両 (台)	その他 (m ²)
							床面積	表面積			
たき火		3	1			2	16				2,366
虫焼火		1	1				250				322
枯れ草焼き		2	1			1	24				821
ライター		1				1					1,650
排気管		1			1				1		
リチウム電池		1	1								
不明		1				1					184
合計		10	4	0	1	5	290		1		5,343

6 覚知別火災発生状況

(単位：件)

覚知別		種別	火災件数				
			合計	建物	林野	車両	その他
専用電話 (119)	加入電話から		1	1			
	携帯電話から		7	2		1	4
	IPから		1				1
加入電話 (代表番号)	加入電話から						
	携帯電話から						
警察電話							
事後聞知			1	1			
駆け付け							
その他							
合計			10	4	0	1	5

7 気象別火災発生状況

(1) 天候別

天候	件数
快晴	
晴れ	6
曇り	3
霧	
雨	1
雪	
不明	
合計	10

(2) 湿度別

湿度(%)	件数
0~10未満	
10~20 "	
20~30 "	
30~40 "	2
40~50 "	2
50~60 "	
60~70 "	1
70~80 "	2
80~90 "	1
90以上	2
不明	
合計	10

(3) 風速別

風速(m/s)	件数
0~1未満	4
1~2 "	2
2~3 "	1
3~4 "	1
4~5 "	1
5~6 "	
6~7 "	
7~8 "	
8~9 "	1
9~10 "	
10以上	
不明	
合計	10

(4) 風向別

風向	件数
北	1
北北東	
北東	1
東北東	
東	
東南東	
南東	
南南東	1
南	
南南西	1
南西	2
西南西	2
西	1
西北西	1
北西	
無風	
合計	10

8 地区別火災発生状況

(単位：件)

区分	地区別													
	綾部	吉美	西八田	東八田	山家	口上林	中上林	奥上林	中筋	豊里	物部	志賀郷	合計	
出火件数	計	3	0	0	0	1	0	0	0	0	3	2	1	10
	建物	1									2	1		4
	林野													0
	車両					1								1
	その他	2									1	1	1	5



9 消防隊出動状況

(単位：件)

区分	火災	その他							合計
		無損事故 (注1)	火災警戒 (注2)	怪煙等調査 (注3)	誤報等 (注4)	水防 (注5)	救急支援等 (注6)	その他 (注7)	
出動回数	10	3	7	16	5	4	69	0	114

(注1)・・・人の意図に反して発生した燃焼・爆発現象のうち、その態様が周囲の状況から判断して社会通念上公共危険が認められず、かつ、被害程度が軽微な事象への出動。

(注2)・・・ガス又は油類等の漏えい・流出で出火危険が生じた事象への出動。

(注3)・・・怪煙・怪炎等の事象を調査するための出動。

(注4)・・・誤報やいたずら通報による出動。

(注5)・・・大雨による河川氾濫、土砂災害等への出動。

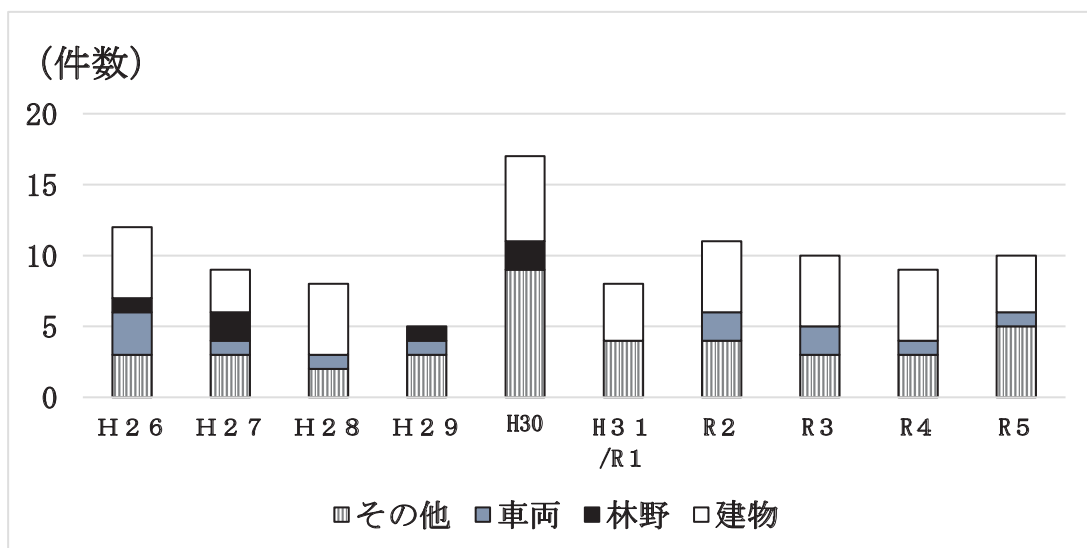
(注6)・・・救急隊支援出動等（ドクターヘリによる出動含む。）。

(注7)・・・上記の項目に当てはまらないもの。

10 過去10年間の火災発生件数の推移

(単位：件)

年 火災種別	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和元年 (平成31年)	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年
建物火災	5	3	5	0	6	4	5	5	5	4
林野火災	1	2	0	1	2	0	0	0	0	0
車両火災	3	1	1	1	0	0	2	2	1	1
その他火災	3	3	2	3	9	4	4	3	3	5
合計	12	9	8	5	17	8	11	10	9	10



火を消して

不安を消して

つなぐ未来



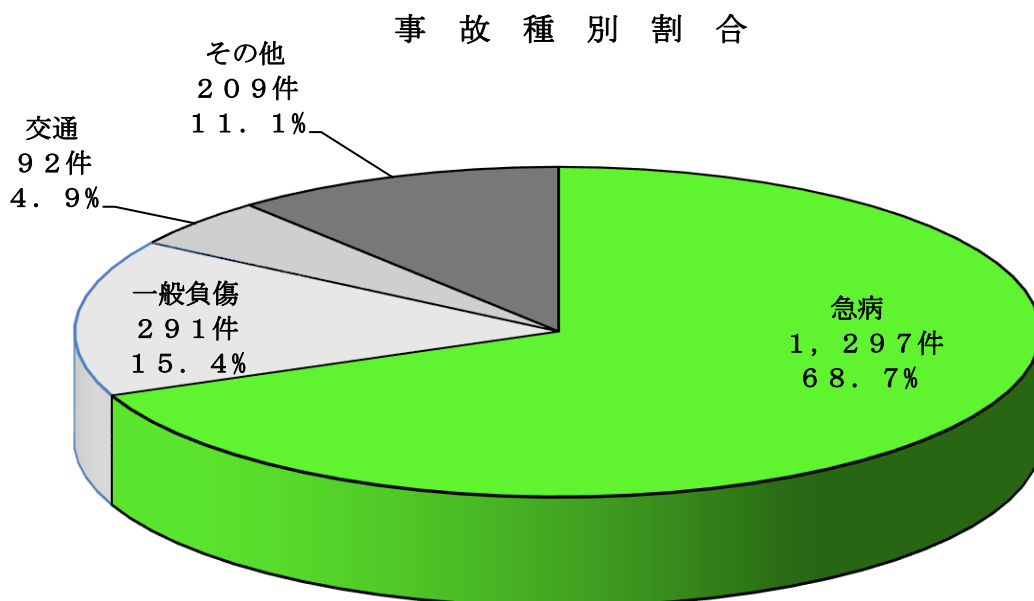
けし太君

救急の部

救急の概要

令和5年における救急出動件数は1,889件で昨年比57件の増加となり、過去最多の出動件数となりました。搬送人員は1,819人で、昨年比53人の増加となりました。医師の早期現場介入を目的としたドクターヘリについて、86件の出動要請を行い、26人が搬送されました。

応急手当普及啓発活動は、綾部市応急手当インストラクターの御協力のもと、普通救命講習Ⅰを45回行い、新たに540人の市民の皆さまに受講していただきました。年少の頃から応急手当に慣れ親しんでもらうことを目的に、綾部市内の小学生を対象にしたジュニア救命講習については、100人の児童に受講していただきました。



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位:件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和元年 (平成31年)	167	135	147	140	121	107	156	176	148	147	150	154	1,748
令和2年	131	162	133	90	102	102	144	128	123	152	133	137	1,537
令和3年	134	114	121	143	129	126	135	136	125	123	134	151	1,571
令和4年	169	157	151	170	143	126	163	172	129	141	142	169	1,832
令和5年	175	141	148	136	143	132	171	192	175	166	147	163	1,889

1 救急事故概要及び前年比較

年別及び比較 区 分		令和5年	令和4年	比 較	
		(1月～12月)	(1月～12月)	増減(減印△)	
出 動 件 数		1,889 件	1,832 件	57 件	
搬 送 人 員		1,819 人	1,766 人	53 人	
事故種別救急出動件数	火 災	1 件	2 件	△ 1 件	
	自然災害	1 件	0 件	1 件	
	水 難	1 件	2 件	△ 1 件	
	交通事故	92 件	89 件	3 件	
	労働災害	20 件	15 件	5 件	
	運動競技	7 件	12 件	△ 5 件	
	一般負傷	291 件	279 件	12 件	
	加 害	1 件	4 件	△ 3 件	
	自損行為	10 件	7 件	3 件	
	急 病	1,297 件	1,279 件	18 件	
	その他	転 院	165 件	140 件	25 件
		医師搬送	0 件	2 件	△ 2 件
		資器材搬送	1 件	0 件	1 件
そ の 他		2 件	1 件	1 件	
1日平均出動件数		5.18 件	5.02 件	0.16 件	
綾 部 市 人 口 (12月1日現在の推計人口)		30,537 人	30,950 人	△ 413 人	

2 月別出動件数

(単位：件)

種別 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	割合
急病	120	102	99	95	101	97	118	137	117	105	94	112	1,297	68.7%
交通事故	10	7	5	8	9	3	9	8	11	6	10	6	92	4.9%
一般負傷	27	18	23	23	17	17	19	24	29	41	24	29	291	15.4%
その他	18	14	21	10	16	15	25	23	18	14	19	16	209	11.1%
合計	175	141	148	136	143	132	171	192	175	166	147	163	1,889	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

3 本署・出張所別救急発生状況

事故種別 \ 管区別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	割合
本署	出動件数(件)	1	1	1	87	19	6	264	1	8	1,136	168	1,692	89.6%
	搬送人員(人)	1	1	1	97	19	6	259	1	4	1,076	165	1,630	89.6%
出張所	出動件数(件)	0	0	0	5	1	1	27	0	2	161	0	197	10.4%
	搬送人員(人)	0	0	0	5	1	1	27	0	2	153	0	189	10.4%
合計	出動件数(件)	1	1	1	92	20	7	291	1	10	1,297	168	1,889	
	搬送人員(人)	1	1	1	102	20	7	286	1	6	1,229	165	1,819	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

4 地区別出動件数

(単位：件)

事故種別 \ 地区	綾部	吉美	西八田	東八田	山家	口上林	中上林	奥上林	中筋	豊里	物部	志賀郷	管外	合計
急病	386	53	64	72	51	54	71	28	252	166	63	36	1	1,297
交通事故	33	3	9	5	4	3	1	1	14	13	5	0	1	92
一般負傷	96	19	14	18	17	12	7	9	53	28	7	11	0	291
その他	93	5	5	5	0	1	2	0	89	6	1	2	0	209
合計	608	80	92	100	72	70	81	38	408	213	76	49	2	1,889
割合	32.2%	4.2%	4.9%	5.3%	3.8%	3.7%	4.3%	2.0%	21.6%	11.3%	4.0%	2.6%	0.1%	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

5 医療機関別搬送人員

(単位：人)

医療機関名	事故種別				合計	割合
	急病	交通事故	一般負傷	その他		
綾部市立病院	921	82	252	65	1,320	72.6%
京都協立病院	141	2	11	1	155	8.5%
綾部ルネス病院	46	1	9	7	63	3.5%
綾部市内診療所	1	0	0	0	1	0.1%
福知山市内医療機関	92	12	11	85	200	11.0%
舞鶴市内医療機関	14	3	1	32	50	2.7%
京都市内医療機関	0	0	0	7	7	0.4%
その他府内医療機関	1	1	0	3	5	0.3%
他府県医療機関	0	0	0	1	1	0.1%
ドクターヘリ	13	1	2	1	17	0.9%
合計	1,229	102	286	202	1,819	

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

6 年齢区分別搬送人員

(単位：人)

区分	事故種別				合計	割合	備考
	急病	交通事故	一般負傷	その他			
新生児	2	0	0	2	4	0.2%	生後28日未満の者
乳幼児	36	3	7	2	48	2.6%	生後28日以上 満7歳未満の者
少年	17	8	5	10	40	2.2%	満7歳以上 18歳未満の者
成人	180	48	27	62	317	17.4%	満18歳以上 65歳未満の者
高齢者	994	43	247	126	1,410	77.5%	満65歳以上の者
合計	1,229	102	286	202	1,819		

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

7 疾病分類別傷病程度別搬送人員

(単位：人)

傷病程度	疾病部類別										合計	割合
	脳疾患	心疾患	消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	調査中		
死亡	9	18	5	23	0	0	1	6	29		91	5.0%
重症	65	55	30	57	1	2	16	11	136		373	20.5%
中等症	67	49	53	54	1	12	28	6	164		434	23.9%
軽症	47	56	51	44	4	65	36	4	455		762	41.9%
調査中										159	159	8.7%
合計	188	178	139	178	6	79	81	27	784	159	1,819	

※ 救急車で医療機関へ搬送後、診察を拒否されている場合があります。

(注) 割合の算出に当たっては、端数処理(四捨五入)のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

8 救急隊員による応急処置件数

(単位：件)

事故種別	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素投与	気道確保	保温	被覆	血圧測定	心電図測定	その他処置	除細動	救命士特定行為					応急処置合計
													気道確保	静脈路確保	気管挿管	血糖測定	薬剤投与	
急病	3	5	12	36	367	55	51	0	1,197	1,214	1,232	3	29	28	1	34	15	4,282
交通事故	17	44	0	0	15	0	4	8	102	73	103	0	0	0	0	0	0	366
一般負傷	59	27	0	3	16	3	8	33	285	256	287	0	2	2	1	3	1	986
その他	9	5	0	2	39	2	7	5	157	67	185	0	2	1	0	0	1	482
合計	88	81	12	41	437	60	70	46	1,741	1,610	1,807	3	33	31	2	37	17	6,116

※ 1件の救急事案に対して、2つ以上の応急処置が施されている場合があります。

9 ドクターヘリ出動要請前年比較

項目	年 別		比較 (減印 △)
	令和5年	令和4年	
要請件数 (件)	86	91	△ 5
搬送人員	ドクターヘリ (人)	32	△ 6
	救急車 (人)	17	△ 2

10 ドクターヘリ出動要請件数及び医療機関別搬送状況

(単位：件)

項目	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
	要 請 件 数		70	4	6	6

(単位：件)

キャンセル理由	要請取り消し	16	1	2	4	23
	天候不良	16	0	1	1	18
	他事案出動中	1	1	0	0	2
	合計	33	2	3	5	43

(単位：人)

医療機関別搬送人員	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
	ドクターヘリ					
	綾部市立病院	1	0	1	0	2
	福知山市民病院	15	1	0	0	16
	公立豊岡病院	3	1	1	1	6
	舞鶴共済病院	1	0	0	0	1
	兵庫県立丹波医療センター	1	0	0	0	1
	合計	21	2	2	1	26
救急車						
	綾部市立病院	12	0	1	0	13
	京都協立病院	1	0	0	0	1
	福知山市民病院	3	0	0	0	3
	合計	16	0	1	0	17

※ 同一事案に、複数名の傷病者が発生している場合もあります。

11 バイスタンダー(患者の近くに居合わせた人)による応急手当件数

(単位: 件)

事故種別	応急手当	気道確保	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	保温	体位管理	固定	止血	被覆	のその他	AED	応急手当合計
急病		1	1	32	2	5	5	0	1	0	10	8	65
交通事故		0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
一般負傷		3	0	1	1	1	3	0	21	2	0	2	34
その他		0	0	1	1	0	0	0	4	0	1	0	7
合計		4	1	34	4	7	8	0	27	2	11	10	108

※ 1件の救急事案に対して、2つ以上の応急手当が施されている場合があります。

12 応急手当普及啓発活動の実施状況 令和5年中

講習内容	講習回数(回)	講習受講者数(人)	総受講者数(人)*
普通救命講習Ⅰ (注1)	45	540	14,364
普通救命講習Ⅱ (注2)	0	0	680
上級救命講習 (注3)	1	10	714
応急手当普及員講習 (注4)	1	6	308
救命入門コース	小学生対象(注5)	3	100
	高齢者学級対象(注6)	0	0
再講習		309	6,993

※ 総受講者数は平成7年から令和5年12月までの累計となります。

(注1)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法)の3時間の講習

(注2)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法、実技及び筆記試験)の4時間の講習

(注3)…救命に必要な応急手当(成人、小児、乳児、新生児に対する方法、実技及び筆記試験)及びその他の応急手当の8時間の講習

(注4)…基礎的な医学知識・技能及び指導要領、実技及び筆記試験の24時間の講習

(注5)…年少の頃より応急手当に慣れ親しんでもらうことを目的とした90分の講習

(注6)…救命に必要な応急手当(成人に対する方法)の実施をより広く普及させる90分の講習

(広報掲載)

救急の電話相談窓口
「救急安心センターきょうと」 **#7119**

・24時間365日対応 ・看護師等がアドバイス ・医療機関も案内

救急の電話相談窓口「#7119」は、急な病気やけがなどをしたときに、救急車を呼ぶべきか、病院に行くべきか、様子を見るべきかなど迷った際に、看護師等の専門家から電話でアドバイスを受けられる相談窓口です。ぜひ活用してください。

ダイヤル回線など一部の回線では **0570-00-7119** におかけください。

※自身が緊急と思ったときは、ためらわずに119番で救急車を呼んでください。

救助の部

救助の概要

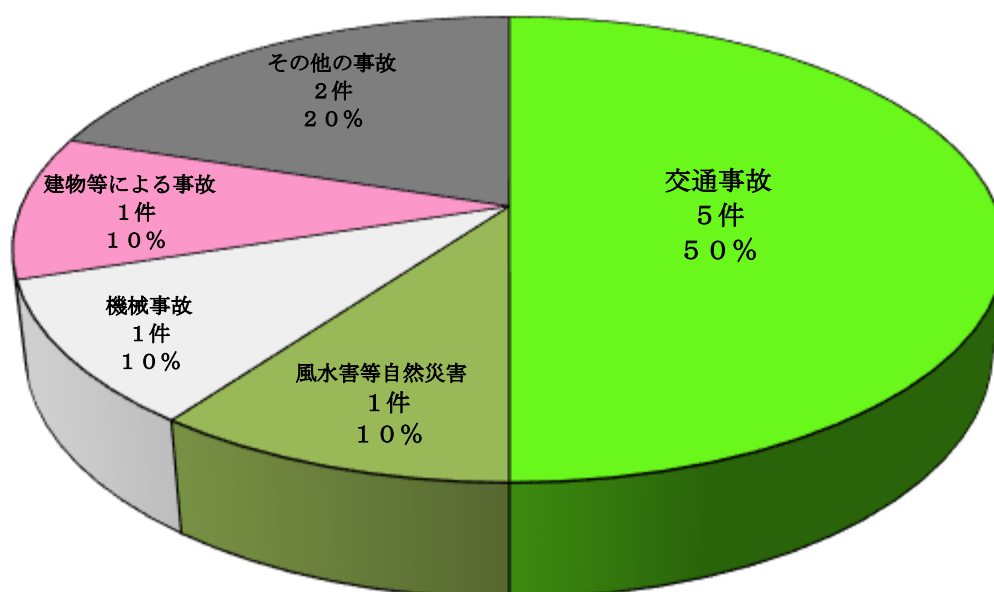
令和5年における救助出動件数は10件で、前年と比較して3件の減少となりました。

活動件数は9件で前年と比較して1件増加しています。

救助人員は11人で、救助出動した消防職員は延べ82人となっています。

事故種別では、交通事故5件、機械事故1件、建物等による事故1件、自然災害による事故1件、その他の事故2件となっています。

事故種別割合



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和元年 (平成31年)	1	1	2	5	1	2			2	3		1	18
令和2年		1		2			1		1		1	1	7
令和3年	2		2	1		1	1	2	1				10
令和4年	1	1		2	1	2	3		1			2	13
令和5年	1	1	2	1		1		1	1	1		1	10

1 救助活動の概要と前年比較

事故種別		令和5年			令和4年			前年比較 (△は減)		
		出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員	出動 件数	活動 件数	救助 人員
火災	建物									
	建物以外									
交通事故		5	4	6	7	3	6	△2	1	0
水難事故					2	2	2	△2	△2	△2
風水害等自然災害		1	1	1				1	1	1
機械による事故		1	1	1	1	1	1	0	0	0
建物等による事故		1	1	1	1	1	1	0	0	0
ガス及び酸欠事故										
破裂事故										
その他の事故		2	2	2	2	1	1	0	1	1
合計		10	9	11	13	8	11	△3	1	0

2 救助出動人員・救助人員

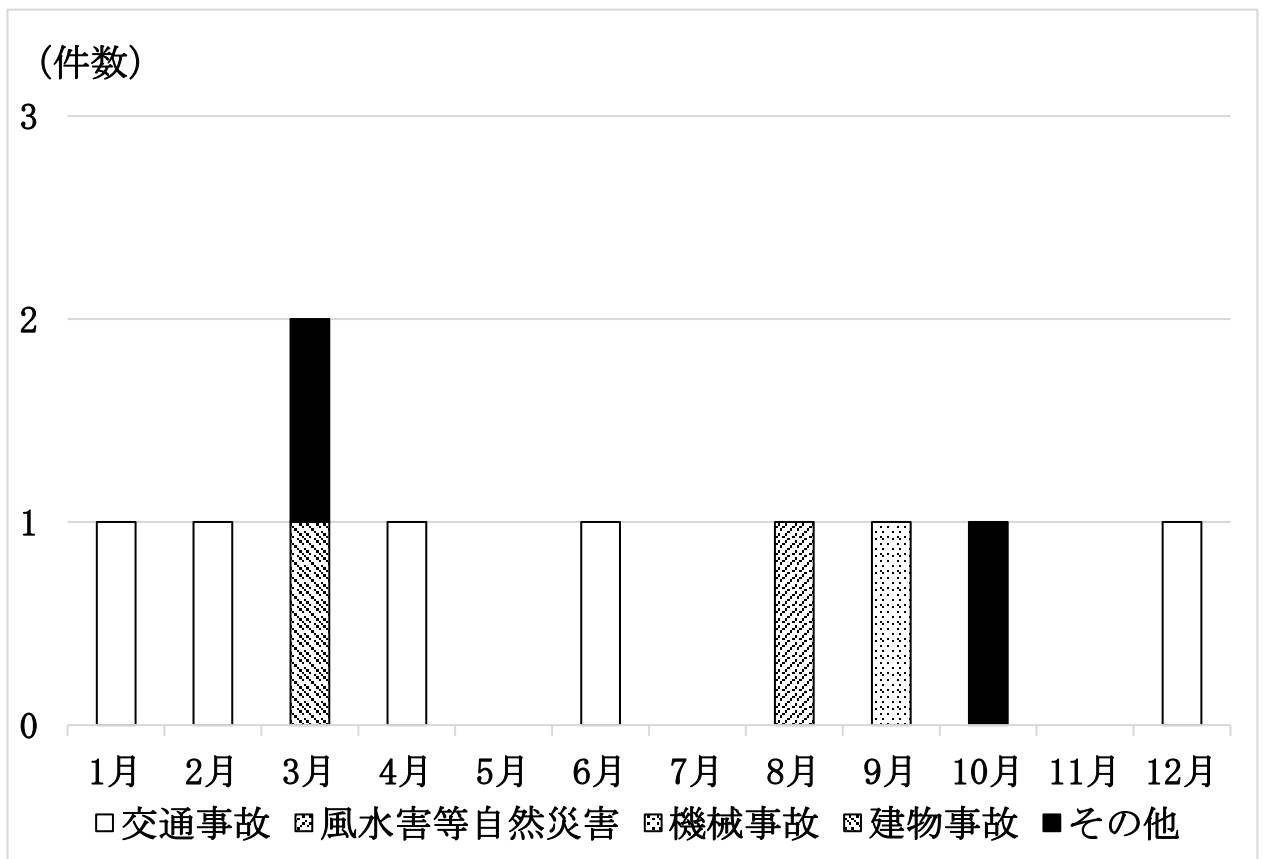
(単位：人)

事故種別		火災		交通 事故	水 難 事 故	自風 然水 災害 等	事機 械に よ 故る	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠ス 事及 故び	破 裂 事 故	事そ の 他 故の	合 計
		建 物	建 物 以 外									
出 動 人 員	指揮隊員					2	3					5
	救助隊員			23		5	5	5			11	49
	消防隊員											0
	救急隊員			15			3	3			7	28
	計	0	0	38	0	7	11	8	0	0	18	82
救 助 人 員				6		1	1	1			2	11

3 月別救助出動件数

(単位：件)

事故種別 月 別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 風 水 災 害 等	事 機 械 に よ る 故	よ 建 る 物 事 等 に よ る 故	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 所 の 他 の 故	計
	建 物	建 物 以 外									
1 月			1								1
2 月			1								1
3 月							1			1	2
4 月			1								1
5 月											0
6 月			1								1
7 月											0
8 月					1						1
9 月						1					1
10 月										1	1
11 月											0
12 月			1								1
合 計	0	0	5	0	1	1	1	0	0	2	10



4 発生場所別出動件数

(単位：件)

事故種別 発生場所		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 風 然 水 災 害 等	事 機 械 に よ る	よ 建 る 物 事 等 に 故 に	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故	事 そ の 他 の 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
舞鶴若狭自動車道				1								1
京 都 縦 貫 道												0
国 道	27 号											0
	173 号											0
府 道	舞鶴綾部福知山線											0
	福知山綾部線											0
	小浜綾部線											0
市 道				3								3
その他の道路												0
住 宅 内								1				1
河 川 等												0
そ の 他 屋 外				1		1					2	4
そ の 他 屋 内							1					1
合 計		0	0	5	0	1	1	1	0	0	2	10



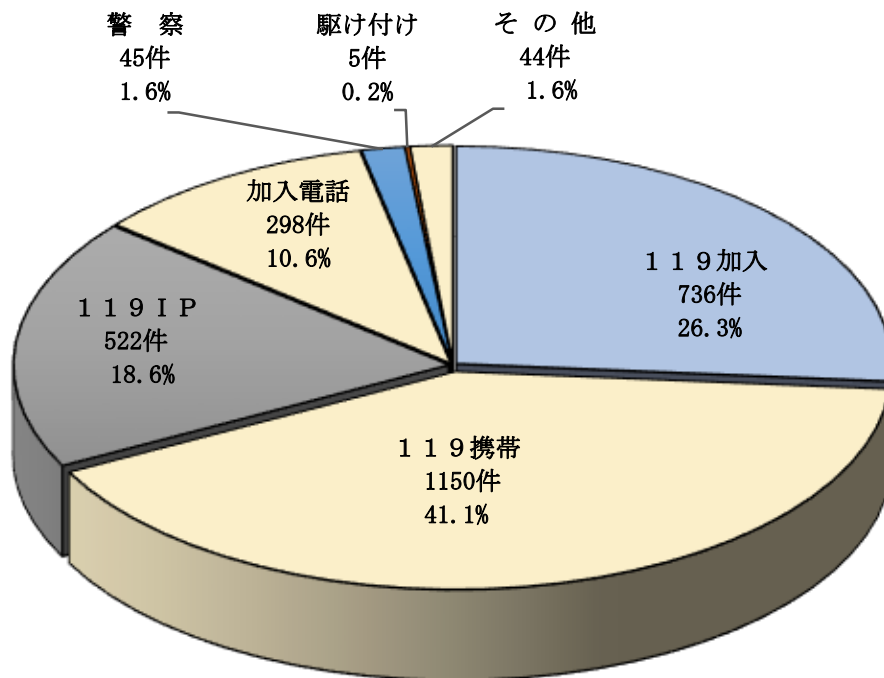
通信指令の部

通信の概要

令和5年における受信件数は、2,800件で、月平均は233.3件でした。その内緊急通報の受信件数は、2,013件で、月平均は167.8件、1日平均は5.5件でした。

令和4年と比較すると、受信件数、緊急通報の受信件数ともに増加しました。

覚知別受信件数割合



(注) 割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合・構成比の合計は100%にならない場合があります。

過去5年間の月別件数

(単位：件)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
平成31年 (令和元年)	235	207	233	203	174	192	230	247	266	226	227	221	2,661
令和2年	202	226	185	132	136	166	199	201	187	218	206	212	2,270
令和3年	185	148	181	203	196	202	195	186	182	198	202	197	2,275
令和4年	229	205	236	229	186	214	228	247	220	201	218	257	2,670
令和5年	238	199	222	202	240	216	260	275	251	246	225	226	2,800

1 前年比較受信件数

(単位：件)

災害別		年別及び比較		令和5年	令和4年	比較(減印△)
火災				15件	12件	3件
救急				1,889件	1,832件	57件
救助				10件	13件	△3件
警戒等				99件	132件	△33件
その他	いたずら			35件	38件	△3件
	間違い			149件	109件	40件
	病院手配及び 問い合わせ			161件	123件	38件
	回線試験			99件	117件	△18件
	その他			343件	294件	49件
合計				2,800件	2,670件	130件
緊急通報				2,013件	1,989件	24件

2 覚知別受信件数

(単位：件)

災害別		合計	119番			加入 電話	警察	駆け 付け	その他			
			加入 電話	携帯 電話	I P 電話				高速 道路	福祉 電話	自己 覚知	その他
火災		15	1	9	2	2	0	0	1	0	0	0
救急		1,889	459	704	398	277	38	5	0	0	8	0
救助		10	1	8	0	0	0	0	0	0	1	0
警戒等		99	9	33	13	16	7	0	0	0	21	0
その他	いたずら	35	2	26	7	0	0	0	0	0	0	0
	間違い	149	47	92	8	0	0	0	0	2	0	0
	病院手配及び 問い合わせ	161	28	105	28	0	0	0	0	0	0	0
	回線試験	99	73	19	5	0	0	0	0	2	0	0
	その他	343	116	154	61	3	0	0	0	0	9	0
合計		2,800	736	1,150	522	298	45	5	1	13	30	0
緊急通報		2,013	470	754	413	295	45	5	1	0	30	0

3 月別受信件数

(単位：件)

災害別		月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
火災			15	0	0	2	2	0	2	0	2	2	1	1	3
救急			1,889	175	141	148	136	143	132	171	192	175	166	147	163
救助			10	1	1	2	1	0	1	0	1	1	1	0	1
警戒等			99	8	10	4	11	8	11	11	8	9	8	3	8
その他	いたずら		35	10	1	1	1	2	10	9	0	0	0	1	0
	間違い		149	5	12	16	13	21	10	20	11	12	15	8	6
	病院手配及び 問い合わせ		161	10	10	7	10	24	14	17	19	10	17	11	12
	回線試験		99	5	5	13	7	2	8	3	9	22	10	9	6
	その他		343	24	19	29	21	40	28	29	33	20	28	45	27
合計			2,800	238	199	222	202	240	216	260	275	251	246	225	226
応急手当の 口頭指導			195	17	21	19	15	11	11	10	16	11	24	18	22

- ※ 緊急通報とは、火災、救急、救助、警戒等の出動要請を行うための通報をいいます。
- ※ 受信件数と出動件数は異なります（1件の出動に対し、複数の通報があるためです。）。
- ※ 災害別のその他の「その他」とは、訓練や携帯119番の他市への転送等をいいます。

4 119番適正利用について

- ☎ 指令員の問いかけに落ち着いて教えてください。
- ☎ いたずら通報は絶対にしないでください（緊急通報受信の妨げになります。）。
- ☎ 住所や氏名などが分からないと現場まで行くことができません。また、必要な情報が得られなければ現場での活動に遅れが生じたり、病院手配や関係機関への連絡ができないことがあります。
- ☎ 消防車や救急車は緊急車両です。緊急通報を受けて出動した場合、サイレンを鳴らさずに走行することはできません。
- ☎ 救急車で病院へ行くことで、待たずに診察してもらえるわけではありません。
- ※ 火災出動や救助出動などの災害発生場所やどのような災害が起こっているかについては、下記の番号で聞くことができます。御利用ください。

災害情報案内 42-1230

※令和6年2月19日から、【050-5536-6962】へ番号が変わります。

119番 通報メモ

通報は まず落ち着いて！



1 火事ですか、救急ですか

火事です ・ 救急です

2 住所、発生場所

綾部市

町

番地

3 事故の状況

☆火災のとき

△△が燃えています。

☆救急のとき

(誰) が (状態) です。

☆ 消防署通信員の問いかけに教えてください。

4 通報者

☆ 通報者氏名

☆ 電話番号

☆ 携帯電話番号



携帯電話からも、119番で通報できます。

まずは、発生場所を「〇〇市」から伝えてください。



キリトリ線

令和5年

綾部市火災救急救助統計

発行 令和6年1月

綾部市消防本部警防課

〒623-0031 綾部市味方町アミダジ20番地の2

TEL 0773-42-0119 (代表)

FAX 0773-43-1483

<http://www.city.ayabe.lg.jp/shobohonbu/>